

マーケットの動き（2021年3月22日～3月26日）

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

米国では長期金利が高止まり、欧州では新型コロナウイルス感染者数再拡大、新興国では金融引き締め動き、世界的にはスエズ運河の通航不能によるサプライチェーンの混乱や地政学リスクなどが警戒される中、米国のワクチン接種拡大を受けた経済活動正常化期待から上昇して週を終えました。

一方、欧州株式市場もおおむね米国に連動した推移となりました。

投資環境見通し（2021年3月）

米国、欧州とも上値の重い展開

米国：政府による追加経済対策やFRBによる緩和的な金融政策が長期化するとの見通しに加え、ワクチン普及を背景に経済活動の正常化や企業業績の改善見通しが支援材料とみられています。ただし、これまでの相場の上昇を受けた高値警戒感に加えて長期金利のさらなる上昇に対する警戒感も広がりやすく、上値の重い展開を予想しています。

欧州：新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向にあり、経済活動再開に向けた動きもみられますが、足元の株価水準はすでに将来の景気回復を相当程度織り込んだとみられることに加え、これまでの相場の上昇で高値警戒感が広がりやすいことから、上値の重い展開を予想しています。

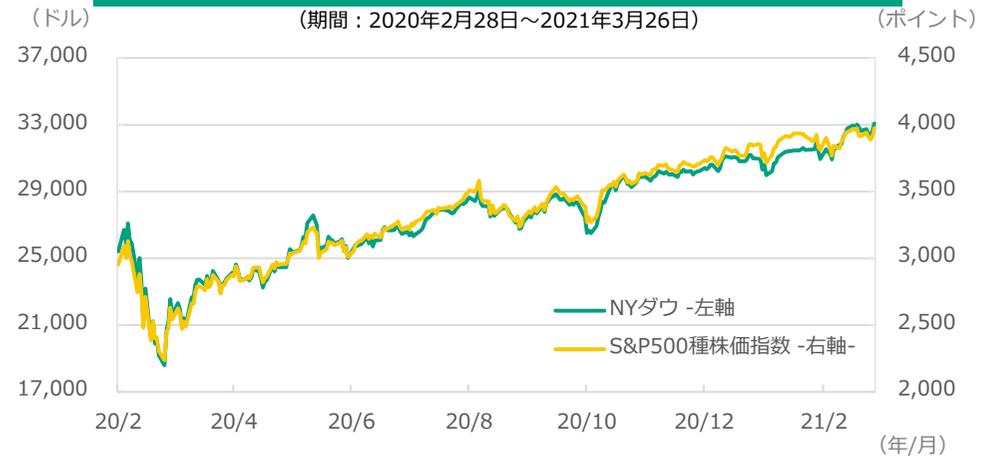
| | 3月26日 | 騰落率 | | | |
|-------------|-----------|-------|-------|--------|--------|
| | | 前週比 | 1カ月前比 | 6カ月前比 | 1年前比 |
| S&P500種株価指数 | 3,974.54 | 1.57% | 4.29% | 18.59% | 51.12% |
| NYダウ | 33,072.88 | 1.36% | 6.92% | 19.90% | 46.65% |

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202103_outlook.pdf

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2020年2月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>